演題発表日時・場所

第 2 会場（出島メッセ長崎 1F　会議室 102）　分科会①、⑤、⑨、⑬、⑰

第 1 分科会　座長　小林　大輔（熊本県）　　第 5 分科会　座長　阿久根　望（鹿児島県）
第 9 分科会　座長　福田　　豊（大分県）　　第 13 分科会　座長　石田　　薫（熊本県）
第 17 分科会　座長　佐藤　由季（長崎県）

日時		カテゴリ	演題番号	発表演題	県名	施設名	発表者
7月16日(木)	13:30〜14:30	食事・栄養・口腔ケア①	1-1	低栄養入所者に多職種連携のもと ADL が改善した一例	大分県	介護老人保健施設 サンライズ・ビュー	頓宮奈穂子
			1-2	多職種で取り組む摂食嚥下と口腔ケア	長崎県	介護老人保健施設 ひまわり	志水　弥生
			1-3	口腔ケアにおける困難事例を経験して	長崎県	介護老人保健施設 恵仁荘	小林　嵩尚
			1-4	食の楽しみの再獲得に向けた取り組み 〜本人・家族・多職種による協働的食支援〜	福岡県	聖マリア病院介護老人保健施設 聖母の家	春田　麻衣
			1-5	口腔評価と継続的介入の重要性 〜リハビリマネージメント加算の必要性 利用者の「食べる力」と生活再建を支えた一例〜	長崎県	社会福祉法人佐世保白寿会 介護老人保健施設 さざ・煌きの里	木寺　智美
			1-6	経口摂取困難な利用者に対する多職種連携による食事介入の統一 〜介助方法の統一による安全な経口摂取の実現〜	長崎県	介護老人保健施設 にしきの里	森　　良太
	14:40〜15:40	通所リハ・訪問リハ①	5-1	「できる」を探し続けて ― 対麻痺を抱えながら在宅生活と趣味・運転を取り戻す― 〜前向きな姿勢と多職種連携による QOL 向上の取り組み〜	鹿児島県	介護老人保健施設 アメニティ国分	轟木　秀信
			5-2	トイレ動作が修正自立に至った一症例 〜トイレ動作訓練・福祉用具の介入効果〜	熊本県	介護老人保健施設 山鹿リハビリセンター	澤村　一豊
			5-3	認知症とサルコペニアを呈した通所利用者に対する取り組み 〜体成分評価の可視化と運動カードを用いた多職種連携〜	熊本県	介護老人保健施設 ケアセンター赤とんぼ	髙山　清佳
			5-4	「どげんかなるやろう」から「一緒にやろうだい」へ 〜リハビリ会議を通じ夫婦双方の ADL 拡大に向けて〜	長崎県	医療法人社団　苑田会 公立介護老人保健施設 老健おばま	高木　美里
			5-5	看護講座を通して 〜自宅で健康に過ごしていただくために〜	福岡県	介護老人保健施設 すこやか	森田　里美
			5-6	当施設におけるリハビリテーション会議を契機とした居宅訪問での介護指導の取り組み	熊本県	介護老人保健施設 青翔苑	上村　和徳
	15:50〜16:50	安全管理・リスクマネジメント	9-1	施設内での腰痛予防に対しての取り組み [第 2 報] 〜腰痛体操・腰痛予防講座を行って〜	長崎県	介護老人保健施設 恵仁荘	本多　隆之
			9-2	パンデミック期における情報共有機能とその効果 〜機関紙『ブロック通信』の果たした役割検証〜	福岡県	介護老人保健施設 伸寿苑	井上　　崇
			9-3	デイケアにおける防災の取り組み 〜災害に強い施設作り〜	宮崎県	並木の里	甲斐　康枝
			9-4	ポジショニングの統一に向けた他職種連携による取り組み	長崎県	社会福祉法人　平成会　介護老人保健施設　ナーシングケア横尾	遠山　裕史
			9-5	当施設における事故予防の取り組みと事故件数の経年変化 〜 PDCA サイクルを活用したリスクマネジメントの実践〜	大分県	介護老人保健施設 陽光苑	首藤　大明
			9-6	リハ職による動作分析が介護現場を救う 〜 NRS で紐解く『急ぎ』の代償と身体・心理の負の連鎖〜	宮崎県	医療法人　伸和会 介護老人保健施設　東海園	平野　哲也
7月17日(金)	9:30〜10:30	在宅復帰・地域支援②	13-1	在宅復帰に向け所定疾患施設療養との関連 〜看護師としての取り組み〜	長崎県	介護老人保健施設 長寿苑	江本有果理
			13-2	しょうぶ苑出前講座の取り組み 〜地域貢献について考える〜	佐賀県	介護老人保健施設 しょうぶ苑	陣内　達也
			13-3	在宅復帰支援の取り組み 〜介護福祉士の立場から〜	長崎県	公立介護老人保健施設 老健おばま	後藤　健吾
			13-4	科学的介護情報システム（LIFE）データを活用したゴール設定に関連する要因の分析	福岡県	介護老人保健施設 伸寿苑	玉田　　翔
			13-5	最期はどこで過ごしたい? 〜他機関との連携、施設内連携〜	福岡県	社会医療法人　共愛会 介護老人保健施設　あやめの里	中嶋　雅美
			13-6	超強化型老健におけるベッド稼働率向上の要因分析と今後の課題 〜最適ベッド回転率の仮説と 4 つの構造的アプローチによる実践報告〜	熊本県	介護老人保健施設 ぼたん園	高木　裕之
	10:40〜11:40	通所リハ・訪問リハ②	17-1	当施設での園芸の取り組みについて	福岡県	介護老人保健施設 グリーン・ヒル若松	小路　真希
			17-2	通所リハビリ事業所における社会福祉士の役割 〜相談援助の専門職として〜	熊本県	介護老人保健施設 ゆうきの里	尾曲　晃治
			17-3	通所リハビリテーションにおける送迎業務の生産性向上に関する取り組み ―AI 送迎計画 DRIVEBOSS システム導入による業務改善の検証―	長崎県	介護老人保健施設 長寿苑	上村　博隆
			17-4	入浴サービス終了後における通所リハビリテーションの取り組み 〜入浴なしでも地域で選ばれる通所リハビリを目指して〜	長崎県	介護老人保健施設 ろうけん西諫早	荒木　千明
			17-5	オリブ園通所リハビリテーションにおける取り組み 〜活動を通して生活を支える〜	沖縄県	オリブ園	末吉　将二
			17-6	送迎業務効率化に向けた取り組み 〜送迎システムの導入〜	長崎県	介護老人保健施設 ナーシングケア横尾	松下　愛子

第 3 会場（出島メッセ長崎 1F　会議室 103）　分科会②、⑥、⑩、⑭、⑱

第 2 分科会　座長　江原　公洋（福岡県）　　第 6 分科会　座長　檀上　晶子（佐賀県）
第 10 分科会　座長　北川　和明（佐賀県）　　第 14 分科会　座長　後藤　裕基（鹿児島県）
第 18 分科会　座長　中野　崇弘（宮崎県）

日時		カテゴリ	演題番号	発表演題	県名	施設名	発表者
7月16日(木)	13:30〜14:30	生産性向上推進①	2-1	ケアマネにとっての当たり前 〜傾聴・対話・AI たい〜	長崎県	介護老人保健施設 恵仁荘	山口　栄子
			2-2	ICT 連携が拓く介護の未来 〜音声入力と多機能センサーによる「科学的介護」と職員の成長〜	長崎県	介護老人保健施設 五島福寿園	山田　崇明
			2-3	認知症専門棟での生産性向上の取り組み 〜インカムを活用して記録の短縮及び時間外削減〜	宮崎県	介護老人保健施設 ひむか苑	甲斐　昌幸
			2-4	見守りシステムの導入と改善結果 〜問題点と今後の課題〜	福岡県	介護老人保健施設 光	松脇健一郎
			2-5	ハナスト導入による生産性向上と専門性の高い介護サービスの提供を目指して 〜記録本来の目的に基づいた運用改善の取り組み〜	長崎県	介護老人保健施設 ナーシングケア横尾	下村　貴紀
			2-6	インカム活用がもたらす業務効率化と情報共有の変化	福岡県	介護老人保健施設 寿苑	橋本　拓弥
	14:40〜15:40	医療と看護	6-1	えっ・週 2 回 2 分間の足浴で爪白癬を撃退? 〜 22 の事例から見えてきたもの〜	長崎県	幼老育成会 介護老人保健施設　サクラ	浦川　雅子
			6-2	老健施設における多職種連携の実践 〜 DESIGN-R27 点の重症褥瘡が 6 カ月で治癒に至った 1 症例〜	長崎県	介護老人保健施設 リハビリサポートひうみ	前川　友美
			6-3	尿路感染症減少につながるケアの実践 〜多方面からのアプローチで支える高齢者の QOL 〜	長崎県	介護老人保健施設 恵仁荘	指方　絵美
			6-4	ターミナルケアにおける家族支援の重要性	長崎県	介護老人保健施設 うぐいすの丘	林田　幸子
			6-5	老健における看取りケア 〜リフレクションシートの活用とその効果〜	熊本県	介護老人保健施設 ぼたん園	北野　朱美
			6-6	老健入所時に聴取した ACP の傾向	福岡県	医療法人泯江堂　介護老人保健施設 からざステーション	稲津佳世子
	15:50〜16:50	全般的なケア①	10-1	閉鎖から開放のパラドックス 〜施錠撤廃がもたらした BPSD の変化とチーム連携の進展〜	鹿児島県	介護老人保健施設 サンセリテのがた	山口　翔平
			10-2	繰り返す入院を防ぎたい! 〜脱水症と尿路感染症を防ぐ行動変容の実践〜	佐賀県	介護老人保健施設 ふるさとの森	岩吉　侑乃
			10-3	ベッドからみんなの輪へ 〜経鼻経管栄養者の離床の大切さ〜	沖縄県	介護老人保健施設 陽光館	伊芸　脩次
			10-4	“できる”が増えた日々 〜日向ぼっこが好きな利用者様と歩んだユニットケアの記録〜	福岡県	介護老人保健施設 ハーモニー聖和	濵野　裕美
			10-5	ボックスシーツ導入による業務効率化の取り組み 〜これからの業務改革〜	長崎県	介護老人保健施設 ろうけんかづさ	山室　祐太
			10-6	楽な姿勢で休ませたい	佐賀県	介護老人保健施設 きりん	江藤　健一
7月17日(金)	9:30〜10:30	全般的なケア②	14-1	自立支援シートの取り組み	長崎県	介護老人保健施設 ひらどせと	久保川純一
			14-2	大事な作業を職種間で共有できた事例 〜グランドゴルフの実現を目指して〜	熊本県	介護老人保健施設 つつじのさと	川畑　貴嗣
			14-3	生活リハビリの介入が睡眠の質に与える影響 〜眠り SCAN を用いた 3 症例の検討〜	宮崎県	医療法人社団慶城会 介護老人保健施設慶穣塾	吉田　彩人
			14-4	自立支援介護における水分ケアの適正化が ADL に与える影響 〜多職種による基本ケアの再構築〜	大分県	介護老人保健施設 ゆふいん風香	高井　雅史
			14-5	姿勢が変われば関わりも変わる 〜職員の変化が生んだ笑顔〜	大分県	玖珠郡医師会立 老人保健施設はね	赤峰寿希也
			14-6	LIFE を活用した PDCA サイクルの推進 〜フィードバックデータ分析への生成 AI の活用〜	長崎県	介護老人保健施設 ひまわり	荒木　博文 松添孝太朗
	10:40〜11:40	生産性向上推進②	18-1	ノーリフトケア実現に向けた移乗サポートロボット“Hug”導入と運用の工夫 〜Hug 導入までの過程と運用上の課題に対しての取り組み〜	長崎県	介護老人保健施設 恵風園	山道　大輔
			18-2	フロアの壁を越えた新体制への挑戦 〜限られた人員で築いた新たな運営モデル〜	熊本県	介護老人保健施設 白藤苑	吉見　健吾
			18-3	「足りない」は本当に人だったのか 〜発想の転換から生み出せたもの〜	熊本県	介護老人保健施設 白藤苑	牧本　　敦
			18-4	介護業務の生産性向上 〜利用者・職員の QOL 向上を目指して〜	長崎県	介護老人保健施設 真寿苑	山本　元太
			18-5	ハナストによるデータから見えた水分不足 〜根拠あるケアの実現「科学的介護」〜	長崎県	介護老人保健施設 五島福寿園	尾村　好晴
			18-6	生産性向上を実現するタイムスタディアプリの開発 〜施設特化型「タイムエフィカ」による業務可視化と活用〜	熊本県	社会医療法人 寿量会 介護老人保健施設 清雅苑	當利　賢一

第 4 会場（出島メッセ長崎 1F　会議室 107）　分科会③、⑦、⑪、⑮、⑲

第 3 分科会　座長　平井　知子（沖縄県）　　第 7 分科会　座長　牧﨑　尚史（宮崎県）
第 11 分科会　座長　田中　秀和（長崎県）　　第 15 分科会　座長　井上　圭二（福岡県）
第 19 分科会　座長　山口　翔平（鹿児島県）

日時		カテゴリ	演題番号	発表演題	県名	施設名	発表者
7月16日(木)	13:30〜14:30	認知症ケア	3-1	不安を乗り越え得られた新人介護職員の成長要因の検討 〜チームの力を活かしたケア実践〜	鹿児島県	介護老人保健施設 サンセリテのがた	門之口ゆうり
			3-2	認知機能に活動が与える影響 〜活動を通して見えてきたこと〜	熊本県	介護老人保健施設 ゆうきの里	原本　沙幸
			3-3	不適切ケアに関する職員のアンケート調査 〜職員の「モヤモヤ」を分析し、より質の高いケアへ〜	福岡県	介護老人保健施設 フラワーハウス博多	生野　晃宏
			3-4	認知症利用者への「快」刺激 〜癒しの時間を求めて〜	熊本県	介護老人保健施設 ゆうきの里	糸永亜希子
			3-5	認知症チームケア加算導入プロセスの実際 〜準備から運用までの取り組み〜	宮崎県	介護老人保健施設 ひむか苑	甲斐　沙織
			3-6	「傾聴」「受容」「共感」の 3 原則を知っているだけ?? 〜私たちがやらずに誰がやる!!〜	長崎県	介護老人保健施設 うぐいすの丘	福並　衣純
	14:40〜15:40	人材確保・育成①	7-1	生産性向上 〜動画マニュアルで効率的な人材育成〜	佐賀県	ケアハイツやすらぎ	小山　卓也
			7-2	障害者雇用の可能性 〜「もにす認定企業」に選ばれて〜	長崎県	介護老人保健施設 松寿園	森　かおり
			7-3	法人公式 Instagram 運営　第一章 〜フォロワー 2,000 人までの道のりと見えてきた課題〜	長崎県	介護老人保健施設 真寿苑	中嶋　奈緒
			7-4	外国人技能実習生の早期戦力化 〜 OJT と ICT で実現した育成期間短縮と不安軽減の成果〜	大分県	六和会センテナリアン	坂本　恵理
			7-5	外国人特定技能生の育成と共働への取り組み 〜就労支援と 2 年間の成果〜	長崎県	介護老人保健施設 フォンテ	梶原菜美子
			7-6	外国人介護職員が働きやすい職場づくりに向けた課題の把握 〜外国人職員と日本人職員双方の調査から〜	福岡県	介護老人保健施設 伸寿苑	グルンジュナ
	15:50〜16:50	その他	11-1	介護現場におけるタスクシェアとタスクシフトの取り組み	長崎県	介護老人保健施設 長寿苑	中尾　英恵
			11-2	在宅超強化型老健における ACP 推進の試み(第 1 報) 〜 3 項目による意向確認から多層的対話プロセスへの転換〜	宮崎県	介護老人保健施設 ひむか苑	中野　裕子
			11-3	安定した稼働率を目指して 〜稼働率アップにつながった要因及び取り組みについて〜	佐賀県	介護老人保健施設 ユートピアしゃくなげ	大串　一貴
			11-4	大幅な人員減少に伴う大改革 〜これまでのやり方にこだわらない発想の転換〜	鹿児島県	介護老人保健施設 アメニティ国分	小倉　麻希
			11-5	利用者に喜ばれる季節を感じる景観づくり	福岡県	介護老人保健施設 ニューライフ須恵	松岡　明美
			11-6	新型コロナウイルスの隔離解除期間の短縮 〜問題点の見直しと実践の成果〜	長崎県	介護老人保健施設 サン	柳田かおり
7月17日(金)	9:30〜10:30	レクレーション	15-1	コスチュームという視覚刺激が情動に及ぼす影響 〜重度認知症高齢者に対する集団活動の効果〜	熊本県	介護老人保健施設 樹心台	武田　絵美
			15-2	新しいアクティビティの取り組み 〜 e スポーツ（リズムゲーム）にチャレンジ!!〜	福岡県	介護老人保健施設 やすらぎ	布上　彩香
			15-3	認知症専門棟の行動・周辺症状（BPSD）の軽減を目指して 〜チームで脳活性化リハビリテーションを意識した集団アプローチ〜	沖縄県	介護老人保健施設 陽光館	石川　拓馬
			15-4	自分で選ぶ午後の活動 〜私たち、この年齢で舞台に上がるなんて〜	沖縄県	介護老人保健施設 友愛園　通所リハビリテーション	普天間幸也
			15-5	ひとりから始まる活動の輪 〜アフターコロナにおけるレクリエーション〜	福岡県	からざステーション	小林　明斗
			15-6	フリー配置導入によるレクリエーション実施率向上の検討 〜フリー職員配置による業務改善の効果〜	鹿児島県	介護老人保健施設 愛と結の街	櫻井　龍晴
	10:40〜11:40	リハビリテーション②	19-1	脳幹出血後に複視を呈した症例に対するリハビリテーションの経験 〜視能訓練と体性感覚を重視したバランス訓練が日常生活動作に与えた影響〜	長崎県	医療法人山下医院 介護老人保健施設 リハビリセンターふくえ	山下　真悟
			19-2	遠いリハ室へ来てほしい 〜来室の取り組みと利用者への影響〜	福岡県	医療法人清友会　介護老人保健施設　クリーンパル・ゆう	徳永　恵
			19-3	両側大腿切断患者のトイレ動作自立に向けた取り組み	長崎県	介護老人保健施設 サン	田渕　生実
			19-4	人工股関節置換術後に社会参加の再獲得に至った一症例 〜通所リハビリテーションにおける多職種連携と生活支援の取り組み〜	佐賀県	社会医療法人　謙仁会 介護老人保健施設 ケアポート楽寿園	副島友梨恵
			19-5	新型コロナウイルス感染症クラスター発生に伴うリハビリテーション中止が ADL に及ぼす影響 〜介護老人保健施設入所者 90 名の後方視的検討〜	長崎県	介護老人保健施設 恵仁荘	田中　千穂
			19-6	当施設における褥瘡予防の障壁と改善への取り組み 〜多職種連携と環境整備による実践の定着〜	長崎県	介護老人保健施設 にしきの里	永間　淳一

第 5 会場（出島メッセ長崎 1F　会議室 108）　分科会④、⑧、⑫、⑯、⑳

第 4 分科会　座長　黒土　達也（熊本県）　　第 8 分科会　座長　陣内　達也（佐賀県）
第 12 分科会　座長　立丸　允啓（福岡県）　　第 16 分科会　座長　川越　康史（宮崎県）
第 20 分科会　座長　早川　由香（長崎県）

日時		カテゴリ	演題番号	発表演題	県名	施設名	発表者
7月16日（木）	13:30〜14:30	リハビリテーション①	4-1	趣味活動の拡大により主体的な生活を送れるようになった事例	長崎県	医療法人稲仁会　介護老人保健施設　三原の園	宮本　泉
			4-2	自作ポジショニングクッション活用状況と評価 ―クッション使用によるアンケート調査―	沖縄県	嬉野の園	宇栄原宗志
			4-3	ノルディックウォークによる歩行訓練で歩容が改善し、介助量の軽減が見られた陳旧性頚椎症性脊髄症の一症例	長崎県	介護老人保健施設 サン	木崎　康
			4-4	頚髄損傷を呈した利用者への食事支援	長崎県	介護老人保健施設 リハビリサポートひうみ	永野　裕士
			4-5	本人、家族が望むグループホームでの生活を目指して 〜「その人」に合ったリハビリテーション〜	長崎県	介護老人保健施設 うぐいすの丘	井手　紗耶
			4-6	理学療法士による地域健康教室の変遷 〜地域に根差すためにしてきたこと〜	宮崎県	グリーンケア学園木花	前田　明人
	14:40〜15:40	入浴・排泄ケア	8-1	「オムツはもう、やっせん!」「あたいがパンツはどこけ?」 〜多職種連携による排泄自立支援への挑戦〜	鹿児島県	ヴィラかのや	外園　香二
			8-2	適切なパッド選択と当て方の標準化によるおむつ交換回数削減の取り組み	大分県	介護老人保健施設 サンライズビュー	上田　舞音
			8-3	当施設においての排泄に関する新たな取り組み 〜テクニック再認識と意識・技術の向上〜	長崎県	介護老人保健施設 フォスター島原	池上　侑史
			8-4	介護老人保健施設における排尿量測定に基づくパッド選定と排泄ケア改善の取り組み	熊本県	介護老人保健施設 シルバーエイト	那須　翼
			8-5	入浴介助に伴う対策検討 〜より良い入浴介助を行うため〜	長崎県	サテライト型小規模介護老人保健施設サンブライト愛宕Ⅱ	髙水間功記
			8-6	D-Free を用いた排泄アセスメントの有効性 42 症例データに基づく排尿予測精度と個別ケアへの影響	鹿児島県	ナーシングホーム ひだまり	上園紗弥子
	15:50〜16:50	在宅復帰・地域支援①	12-1	在宅復帰へ繋げる生活リハビリの取り組み 〜その人らしい暮らしを取り戻すために〜	長崎県	介護老人保健施設 リハビリサポートひうみ	吉田　拓也
			12-2	「あの頃に戻りたい」を叶えるリハビリテーションの展開 〜多職種協働による包括的なケアで活動範囲の拡大に繋がった一例〜	長崎県	介護老人保健施設 サンブライト愛宕	米山　鴻
			12-3	当施設の入所経路別にみた在宅復帰率の検討	熊本県	介護老人保健施設 シルバーエイト	北川　真也
			12-4	在宅生活を想定した実践的リハビリテーション 〜老健の強みを生かした在宅復帰支援〜	長崎県	リハビリセンター 大村	本田　史明
			12-5	リハビリ回診導入による在宅復帰支援の取り組み	長崎県	介護老人保健施設 さざ・煌きの里	辻　寛史
			12-6	地域ニーズの変化に伴う短期入所利用率低下の要因分析と老健の強みを活かす情報発信の考察	熊本県	介護老人保健施設 青翔苑	石田　薫
7月17日（金）	9:30〜10:30	人材確保・育成②	16-1	歩行トレーニングロボット導入による多職種連携の成果 〜自立支援促進に関する取り組み〜	鹿児島県	社会医療法人青雲会 介護老人保健施設　青雲荘	田畑　浩平
			16-2	ICT・AI 活用による介護現場の業務改革 ―タイムスタディから始まった働きたくなる職場づくり―	福岡県	社会医療法人　共愛会 介護老人保健施設　あやめの里	伊藤　圭一
			16-3	外国人介護職員の人材育成への取り組み 〜理解度向上を目的とした伝達方法の工夫〜	熊本県	介護老人保健施設 リバーサイド御薬園	出永　寿美
			16-4	技能実習生受入れの継続と支援体制の高度化	鹿児島県	介護老人保健施設 アメニティ国分	藏元　隆史
			16-5	「動ける人」から「チームを動かすリーダー」へ 〜介護教育企画室発足から 4 年間の歩み〜	福岡県	介護老人保健施設 ビハーラ光風	大津小百合
			16-6	外国人留学生における記述スキルの育成 〜段階的な日誌指導による効果〜	福岡県	介護老人保健施設 ニューライフ須恵	吉海　豊子
	10:40〜11:40	食事・栄養・口腔ケア②	20-1	北九州ブロック栄養部会における嚥下調整食の実態調査	福岡県	介護老人保健施設 伸寿苑	横尾麻依子
			20-2	利用者の意欲が改善した 3 つの取り組み	福岡県	介護老人保健施設 ハーモニー聖和	吉浦　寿宏
			20-3	クックチル導入の背景・目的・効果報告 〜業務効率化と課題の検討〜	福岡県	社会医療法人福西会 ケアセンターひまわり苑	吉田実希子
			20-4	高齢者における口腔ケアの自立支援 〜支援方法の工夫と効果〜	長崎県	医療法人和仁会 介護老人保健施設　中の里	古澤いつか
			20-5	動画撮影による液体粘性の相対評価アプリ「トロミック」の開発	熊本県	社会医療法人　寿量会 介護老人保健施設清雅苑	小林　大輔
			20-6	安全においしく食事を摂取するための多職種連携の取り組み	長崎県	介護老人保健施設 にしきの里	久木元加那子